

建築物石綿含有建材調査者講習（一般）

《福島労働局長登録講習機関 登録番号第2号》

実施要項

主催 一般社団法人福島県労働基準協会

建築物石綿含有建材調査者講習登録規程に基づき、下記のとおり実施いたします。

会場	会場名	ふくしま医療機器開発支援センター			
	所在地	郡山市富田町字満水田27-8	TEL	024-954-3504	
期日	1日目	令和4年7月4日	(月)	9:30 ~ 17:00	2日間
	2日目	令和4年7月5日	(火)	8:30 ~ 16:40	
定員	70 名	※定員になり次第締め切ります			
受講料等	内 訳	金額(円)	消費税10%	計	
	受講料1名分	35,000	3,500	38,500	
	テキスト代	4,800	480	5,280	
	合計			43,780	
受講資格	<p>本講習を受講するためには、申込書様式1別紙の受講資格が必要です ※該当受講資格番号により添付書類が異なりますのでご注意願います ◎添付書類に「修了証の写し」を添付の方は当日原本を持参願います ◎添付書類に「卒業証書の写し」を添付の方は当日原本を持参願います ◎添付書類に「卒業証明書」を添付の場合は原本を添付願います</p>				
学科免除 について	<p>申込書様式1別紙の受講資格番号1「石綿作業主任者技能講習の修了者」は、 下記講習科目の一部が免除となります（希望者のみ） ※受講料等は同額です</p>				
	免除科目	建築物石綿含有建材調査に関する基礎知識1	1時間		
	<p>(注意) ただし、修了試験の出題範囲となっておりますので、 受講することをお勧めいたします</p>				
講習科目	建築物石綿含有建材調査に関する基礎知識1 ※学科免除対象			1時間	
	建築物石綿含有建材調査に関する基礎知識2			1時間	
	石綿含有建材の建築図面調査			4時間	
	現場調査の実際と留意点			4時間	
	建築物石綿含有建材調査報告書の作成			1時間	
	修了考査（マークシート筆記試験）			1.5時間	
修了証明書 交付	<p>修了証明書は、全科目を受講（一部免除希望者を除く）し、修了考査の合格者に 交付します ※修了考査はマークシート筆記試験のため『鉛筆・消しゴム』持参願います</p>				
受講証明書 交付	<p>修了考査で不合格の方には受講証明書を交付いたします。 ※有効期限内（受講を修了した翌々年度末）までに再試験を受けられます</p>				
	内 訳	金額(円)	消費税10%	計	
	再試験料	5,000	500	5,500	

申込方法	下記受付開始日を厳守の上、郵送でお申し込み願います ※添付書類が必要なため郵送のみ ※当協会着順で受付し、定員になり次第終了いたします（講習1週間前必着）			
	受付開始日	令和4年5月30日	(月)	
申込先	一般社団法人福島県労働基準協会 http://www.fukurou.or.jp 〒960-8035 福島市本町5-8 福島第一生命ビルディング2F TEL (024) 522-6717			
送金先	受付完了後、受講票を送付しますので、指定口座にご送金願います ※入金確認後、テキストを送付いたしますので速やかにご送金願います ※事業場名又は受講者名の頭に「受講番号」を入れてご送金願います			
	送金口座	東邦銀行 本店営業部 普通預金 2666878 一般社団法人福島県労働基準協会	※送金手数料はご負担願います ※講習により口座が異なります	
	送金締切日	令和4年6月27日	(月)	
テキスト	「石綿含有建材調査者テキスト一般建築物・一戸建て等用」 中央労働災害防止協会発行（テキスト不要の場合はご連絡願います） ※本講習使用のテキストは、受講料等送金確認後に送付いたします （【修了考査対策】として事前送付いたします） ※当日忘れずに、ご持参願います。			
キャンセル	※原則として、講習日の前々日までにご連絡いただいた場合は返金いたします （テキスト送付済みの場合、テキスト代は返金いたしません） ※新型コロナウイルス感染症対策として 体調不良の場合のキャンセル・欠席は直前でも返金いたします ※返金に係わる送金手数料は差し引かせていただきます			
氏名欄について	労働安全衛生規則の一部改正により修了証明書の氏名欄に旧姓を使用した氏名 及び通称を併記できるようになりました 併記を希望する場合は、申込書の氏名欄に記載し、下記確認書類を添付願います			
	旧姓使用	戸籍抄本・旧姓を併記した住民票・運転免許証の写し等		
	通称	住民票又はそれに類する書類		
注意事項	※検温・健康チェックにご協力願います（37.5℃以上は受講できません） ※2日目に本人確認を行いますので、 <u>運転免許証・保険証等</u> をご持参願います ※遅刻・早退の場合、修了証明書は交付できません ※理由に係らず、講義開始後の入室は認めませんので、時間厳守願います			
	※修了証明書用の写真は初日に撮影いたします 10分前までにご来場願います (学科一部免除希望者は休憩時間に撮影)	撮影時間帯	8:30 ~ 9:20	
		初日受付終了時刻	9:20	

建築物石綿含有建材調査者講習(一般)申込書

会場名	ふくしま医療機器開発支援センター	期日	令和4年7月4日 令和4年7月5日
(ふりがな)			
氏名	旧姓を使用した氏名又は通称の併記の希望の有無 (いずれかにチェック)		有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>
	(ふりがな)		
	併記を希望する氏名又は通称		
生年月日	昭和 平成	年 月 日	
住所 〔住民登録地〕	〒 _____		
(ふりがな)			
事業場名			
所在地	〒 _____		
TEL			
FAX			
申込担当者 所属・氏名			
申込日	令和	年 月 日	

一般社団法人福島県労働基準協会長 殿

※様式1別紙「受講資格証明書」に必要な書類を添付のうえ、お申込み願います。

※氏名欄に旧姓又は通称の併記を希望する場合は確認できる書類を添付願います。

◎注意事項

- 氏名・生年月日・住所は正確にご記入願います。
- 個人申込の場合、事業場欄は記入不要です。
(日中連絡可能なTELは必ずご記入願います。)
- 原則として、申込担当者様へ書類を送付いたします。
- 受付後、受講票を返信いたしますので、当日ご持参ください。
- ※欄は記入しないでください。

【個人情報について】

ご記入いただいた個人情報については、講習会の的確な実施のために使用するほか、当協会が行う各種ご案内に使用することがあります。

※受付欄
※受講番号
※事業場コード

建築物石綿含有建材調査者講習（一般） 受講資格証明書

様式1別紙

氏名		生年月日	年 月 日
住所			

上記の者は、下記受講資格番号の()に該当します。 ※番号を記入

番号	受講資格	添付書類
1	労働安全衛生法別表第18第23号に掲げる「石綿作業主任者技能講習」を修了した者 ※学科の一部免除を希望する場合のみ右欄にチェック 希望する <input type="checkbox"/>	修了証の写し ※当日原本持参
2	学校教育法による大学(短期大学を除く)において、建築に関する正規の課程又はこれに相当する課程を修めて卒業した後、建築に関して2年以上の実務の経験を有する者	①卒業証書の写し ※当日原本持参 又は 卒業証明書(原本) ②実務経験証明書
3	学校教育法による短期大学(修業年限が3年であるものに限り、同法による専門職大学の3年の前期課程を含む)において、建築に関する正規の課程又はこれに相当する課程(夜間において授業を行うものを除く)を修めて卒業した後(同法による専門職大学の前期課程にあっては、修了した後。4において同じ)、建築に関して3年以上の実務の経験を有する者	
4	学校教育法による短期大学(同法による専門職大学の前期課程を含む)又は高等専門学校において、建築に関する正規の課程又はこれに相当する課程を修めて卒業した後、建築に関して4年以上の実務の経験を有する者(3に該当する者を除く)	
5	学校教育法による高等学校又は中等教育学校において、建築に関する正規の課程又はこれに相当する課程を修めて卒業した後、建築に関して7年以上の実務の経験を有する者	
6	建築に関して11年以上の実務の経験を有する者	
7	労働安全衛生法等の一部を改正する法律(平成17年法律第108号)による改正前の労働安全衛生法別表第18第22号に掲げる「特定化学物質等作業主任者技能講習」を修了した者で、建築物石綿含有建材調査に関して5年以上の実務の経験を有する者	①修了証の写し ※当日原本持参 ②実務経験証明書
8	建築行政に関して2年以上の実務の経験を有する者	実務経験証明書
9	環境行政(石綿の飛散の防止に関する者に限る)に関して2年以上の実務の経験を有する者	実務経験証明書
10	労働安全衛生法第93条第1項の産業安全専門官若しくは労働衛生専門官又は同項の産業安全専門官若しくは労働衛生専門官であった者	実務経験証明書
11	労働基準監督官として2年以上その職務に従事した経験を有する者	実務経験証明書
12	2～11までのいずれかに該当する者と同等以上の知識及び経験を有する者 *第一種作業環境測定士又は第二種作業環境測定士であって、建築物石綿含有建材調査に関して5年以上の実務の経験を有する者	①作業環境測定士登録証の写し ※当日原本持参 ②実務経験証明書

※受講資格番号1「石綿作業主任者技能講習修了者」以外の者は下記実務経験証明書に証明

<p>【実務経験証明書】</p> <p>上記受講資格番号()の実務に次の期間従事しました。 ※番号を記入</p> <p>年 月 日から</p> <p>年 月 日まで ※継続中の場合、下記証明日と同じ日付を記入</p> <p>年 月 日 ※期間の合計(従事していない期間は差し引く)</p> <p>上記の記載内容については、相違ないことを証明します</p> <p>年 月 日</p> <p>所在地</p> <p>事業場・行政機関名</p> <p>代表者 職 氏名</p> <div style="text-align: right; border: 1px dashed black; border-radius: 50%; width: 100px; height: 100px; display: flex; align-items: center; justify-content: center; margin: 0 auto;"> <p>職印</p> </div>
--

*実務経験証明書は**事業主等の「役職印」**を押印し証明すること
*なお、押印に代えて、事業主等の自筆による署名(職名と氏名)でもかまいません